

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野 (リハビリテーション医学) 問題及び解答用紙

次の3問のうち1問を選んで解説せよ。

1. 長期の臥床がヒトの機能や構造に及ぼす影響について説明せよ。
2. 運動学習を促進するにはどのような工夫があるか説明せよ。
3. ICDH もしくは ICF の枠組みを説明せよ。



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野 (医用データ科学) 問題及び解答用紙

Question 1: Answer the following mathematics questions from 1) to 3).

- 1) Let  $\mathbf{A} = \begin{pmatrix} 3 & 1 \\ 2 & 4 \end{pmatrix}$  be a  $2 \times 2$  matrix. Find all eigenvalues of  $\mathbf{A}$  and the corresponding eigenvectors, where any nonzero scalar multiple of an eigenvector is acceptable.

- 2) Consider two vectors in  $\mathbf{R}^2$ :  $\mathbf{v}_1 = \begin{pmatrix} 1 \\ 2 \end{pmatrix}$  and  $\mathbf{v}_2 = \begin{pmatrix} 2 \\ a \end{pmatrix}$ , where  $a$  is a real number. Answer the condition of  $a$  for which the vectors  $\mathbf{v}_1$  and  $\mathbf{v}_2$  are linearly independent.

- 3) Let  $f(x) = 10 \log x + 20 \log(1 - x)$ , where  $0 < x < 1$  and  $\log x$  is the natural logarithm of the variable  $x$ . Find the value of  $x$  that maximizes the function  $f(x)$ .



Question 2: For each of the following questions from 1) to 8), choose the most appropriate answer from options A–E, and circle your answer.

- 1) What is the key difference between correlation and causation?
  - A. Correlation and causation have no relationship with each other.
  - B. Correlation implies a cause-and-effect relationship, while causation measures the strength of a relationship.
  - C. Correlation and causation are synonymous terms and can be used interchangeably.
  - D. Correlation measures the strength of a relationship, while causation implies a cause-and-effect relationship.
  - E. Correlation can only be applied to qualitative data, whereas causation is used only for quantitative data.
  
- 2) What is the purpose of the term “cross-validation” in machine learning?
  - A. Assessing a model’s performance on multiple subsets of data.
  - B. Reducing model complexity by eliminating unnecessary features.
  - C. Combining predictions from multiple models to improve accuracy.
  - D. Enhancing model interpretability by simplifying decision rules.
  - E. Increasing the size of the training dataset by duplicating samples.
  
- 3) For what purpose is “Principal Component Analysis (PCA)” most frequently used?
  - A. Reducing model complexity by selecting fewer training samples.
  - B. Visualizing data in a lower-dimensional space.
  - C. Increasing the size of the dataset by generating synthetic features.
  - D. Handling imbalanced classes in classification problems.
  - E. Improving model interpretability by making models fully transparent.
  
- 4) What is the purpose of the term “one-hot encoding” in machine learning?
  - A. Converting continuous numerical variables into ordinal categories.
  - B. Encoding categorical variables into binary vectors.
  - C. Handling missing values in training data.
  - D. Scaling numerical features to a standard range.
  - E. Reducing dimensionality by combining correlated features.
  
- 5) Which of the following best describes “overfitting” in machine learning?
  - A. A model that performs well on both training and test data.
  - B. A model that is too simple to capture underlying patterns.
  - C. A model that learns noise in the training data and performs poorly on new data.
  - D. A model that reduces bias by increasing regularization.
  - E. A model trained using unsupervised learning methods.

- 6) In a medical study, a dataset contains patient features and a label indicating whether a disease is present. Which type of machine learning is most appropriate for this task?
- A. Unsupervised learning
  - B. Reinforcement learning
  - C. Supervised learning
  - D. Dimensionality reduction
  - E. Clustering analysis
- 7) In predicting rare diseases, one class appears much less frequently than the other. Which issue does this describe in the context of machine learning?
- A. Noise in the data
  - B. Overfitting
  - C. Imbalanced classes
  - D. High dimensionality
  - E. Data redundancy
- 8) What is the primary purpose of data preprocessing in data science?
- A. Increasing the size of the dataset by duplication
  - B. Cleaning and transforming data to make it suitable for analysis
  - C. Automatically selecting the best machine learning model
  - D. Visualizing results for presentation
  - E. Encrypting data to improve security

Question 3: Explain briefly what generative artificial intelligence (a.k.a., Generative AI, or GenAI) is.

Then, discuss why it has spread rapidly in recent years, and state your own opinion on both the advantages and concerns of using generative AI in medical research. (Write your essay within the space provided on this page.)

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（呼吸器外科学）問題及び解答用紙

原発性肺癌の手術適応の評価について、病期及び機能的適応の2つ観点から説明してください。



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野 (小児科学) 問題及び解答用紙

自身がこれまでの臨床経験を通し見つけ出した clinical questions と、それをどのように解決するか (研究デザイン)、大学院で研究を進めることを想定して 500 字程度で記せ。



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野 (微生物学) 問題及び解答用紙

以下の問題から 2 問を選択し、回答せよ。

1. カルバペネム耐性菌から、カルバペネマーゼ産生菌を鑑別する検査法を 3 つ挙げ、説明せよ。

2. Multi-Locus Sequence Typing (MLST) 法の原理と特徴について説明せよ。

3. MALDI-TOFMS による細菌同定の原理と特徴について説明せよ。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（整形外科学）問題及び解答用紙

1) 運動器領域における再生治療の問題点と今後の可能性について述べよ。

2) 疫学研究、臨床研究、基礎研究、橋渡し研究、それぞれの特徴について述べよ。



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（消化器内科学Ⅱ）問題及び解答用紙

- 消化・吸収過程を含めた食物アレルギーの発症メカニズムについて、以下の観点を踏まえて論述せよ。必要に応じて、模式図やイラストを用いて説明してもよい。
  - 食物アレルゲンの熱安定性、消化耐性および分子構造が、消化管内での分解・吸収様式にどのような影響を及ぼし、それらがアレルギー症状の重症度や症状出現までの時間にどのように関与するか。
  - 食物依存性運動誘発アナフィラキシー（food-dependent exercise-induced anaphylaxis: FDEIA）では、食物摂取単独では症状が誘発されず、食物摂取に加えて運動や特定の内服薬が併存したなどの二次的要因が伴う場合にのみ症状が誘発されるが、どのような機序によるものか。



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（消化器外科学）問題及び解答用紙

膵癌（充実性膵癌）の集学的治療について述べよ。

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野 (病理診断学) 問題及び解答用紙

問 1) 下記の文章から正しい記載を 2 つ選べ。

- (A) 異形成とは上皮における前癌状態である。
- (B) 肉芽腫は毛細血管と線維芽細胞の集合による腫瘤形成性の病変である。
- (C) 小細胞とは核の面積に比して細胞質の面積が小さい細胞である。
- (D) メラノーマは色素性母斑の細胞より常に多くのメラニン顆粒を持つ。
- (E) 鋸歯状と表現される組織学的構造では線維血管軸と言われる結合織の周囲に上皮細胞が配列する像を指す。

解答欄

--	--

問 2) 下記の文章から正しい記載を 2 つ選べ。

- (A) Ki-67 タンパク質は M 期で核内に発現している。
- (B) 腫瘍遺伝子検査は、腫瘍部を含む FFPE 検体を用いる。
- (C) 死亡診断書では、直接死因のみを記載し間接死因は記載しない。
- (D) 医療事故が疑われる場合、遺族の承諾なしに病理解剖を実施できる。
- (E) 病理解剖を行う医師は、死体解剖資格を取得する必要がある。
- (F) in situ hybridization では遺伝子増幅を判定できない。

解答欄

--	--

問 3) 下記の文章のうち、疾患とその特徴が合っている記載を 2 つ選べ。

- (A) Castleman 病：萎縮性の胚中心
- (B) 菊池病：T 細胞領域での細胞死
- (C) サルコイドーシス：肉芽組織の形成
- (D) 濾胞性リンパ腫：マントル帯の拡大
- (E) 伝染性単核球症：成人の EBV 再感染

解答欄

--	--

問 4) 子宮体癌などについて正しい記載を 3 つ選べ。

- (A) 漿液性癌では、*p53* の異常を高頻度に認める。
- (B) 異型内膜増殖症が漿液性癌の前癌病変である。
- (C) 類内膜癌は高エストロゲン状態がリスクファクターである。
- (D) 類内膜癌はミスマッチ修復遺伝子異常の関連する頻度が高い。
- (E) 明細胞癌で、充実性成分が 40%認められたので、Grade 2 と診断した。

解答欄

--	--	--

問 5) 子宮頸癌について誤りを 2 つ選び、記号で答えてください。

- (A) 壊死や癌真珠は扁平上皮癌ではみられる。
- (B) 子宮頸部腺癌は、HPV ワクチンで予防できる。
- (C) HSIL/CIN3 は通常、不正性器出血を示さない。
- (D) LSIL/CIN1 では、通常、核周明庭（コイロサイトーシス）がみられる。
- (E) 免疫染色での p16 蛋白のびまん性陽性はローリスク HPV 感染を示唆する

解答欄

--	--

問 6) ①～⑤の文章につき選択肢からもっとも当てはまるものをそれぞれ 1 つえらべ。

①53 歳の男性。NASH（現在の代謝異常関連脂肪性肝炎、MASH）による肝硬変を 6 年前に指摘された。今回、超音波検査にて外側区域にて腫瘤を指摘されて生検がおこなわれ、肝細胞癌の組織診断を得た。この疾患について正しいと考えられるのはどれか。

- (A) アルコール性肝障害
- (B) *FGFR3* 遺伝子の関与する相互転座
- (C) 突然変異を有する肝腺腫からの進展
- (D) 肝細胞死と肝細胞再生を伴う慢性炎症
- (E) Lynch 症候群

②母親は 32 歳。生後 3 週の新生児が黄疸を呈していることに気付いた。新生児は、黄疸および肝腫大があり、灰白色便を呈している。検査所見では、血清総ビリルビン 10.1

mg/dL、AST 123 U/L、ALT 140 U/L である。葛西手術時の肝生検の病理組織では、細胆管の著明な増生、門脈域の浮腫・線維化、および肝内胆管に著明な胆汁うっ滞が見られた。

正しい診断はどれか。

- (A) 肝芽腫
- (B) Wilson 病
- (C) 胆道閉鎖症
- (D) 新生児肝炎症候群
- (E) 先天性胆道拡張症

③ 35歳の男性。直近4か月間で易疲労、皮膚掻痒感、黄疸を自覚している。5年前に潰瘍性大腸炎の治療のため結腸切除術を受けた。身体所見では、全身に黄疸が見られる。胆管造影検査では、多発性の肝内胆管閉塞およびその周囲の数珠状所見が確認される。もっとも特徴的な病理組織学的特徴はどれか。

- (A) 肝細胞への鉄沈着
- (B) 胆管周囲の同心円状の厚い線維化
- (C) 門脈域の形質細胞浸潤
- (D) 細胆管内の胆汁うっ滞
- (E) 脂肪肝

④ 19歳の女性。幻聴を伴う猜疑(さいぎ)性の念慮を示し、急性精神病と診断される。その後に錐体外路症状が出現し、肝硬変が指摘された。最終的に Wilson 病と診断された。この疾患で見られる血液検査値の異常はどれか。

- (A) 血清フェリチン値の上昇
- (B) セルロプラスミン値の低下
- (C) 抗ミトコンドリア抗体陽性
- (D) 血清  $\alpha$ 1-アンチトリプシン値の低下
- (E) 血清  $\alpha$ -フェトプロテイン (AFP) 値の上昇

⑤ ウイルス性肝炎の特徴として適切でない記述はどれか。

- (A) C型肝炎は肝細胞癌の原因となる。
- (B) B型肝炎の日本での感染拡大の原因に過去の集団予防接種がある。
- (C) D型肝炎ウイルスの感染はB型肝炎ウイルス感染と同時に起こる。
- (D) E型肝炎ウイルス感染は本邦での発生の報告はない。
- (E) A型肝炎流行地域への海外渡航時にワクチン接種が推奨される。

解答欄

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

問 7) 卵巣腫瘍の組織所見について誤った記載を 3 つ選び、記号で答えてください。

- (A) 3mm の浸潤と顕著な異型を認め、粘液性癌と診断した。
- (B) 未熟な軟骨組織を認めたので、未熟奇形腫と診断した。
- (C) 明細胞癌や類内膜癌は背景に内膜症性嚢胞を認めることが多い。
- (D) 三極分裂などの異常核分裂像は低異型度漿液性癌にみられることが多い。
- (E) 卵巣に最も大きな病変を示す高異型度漿液性癌であるが、微小な卵管上皮内癌があり、卵管原発と診断した。

解答欄

--	--	--

問 8) 間質性肺炎に関して、以下に関連性のある語句を示した。誤った記載を 1 つ選べ。

- (A) 二次性間質性肺炎 — 膠原病
- (B) 非特異性間質性肺炎 (NSIP) — 肺結核
- (C) 通常型間質性肺炎 (UIP) — 病巣の時相の不一致
- (D) 器質化肺炎 (Organizing pneumonia) — 線維化
- (E) 急性間質性肺炎 (AIP) — びまん性肺胞傷害 (DAD)

解答欄 :

--

問 9) 次の選択肢のうち誤った記載を 1 つ選べ。

- (A) 肺癌検診として PET-CT は最も推奨される。
- (B) 肺癌の発生率は喫煙量、喫煙年数に比例して増加する。
- (C) 米国では禁煙が強く奨励されており、肺がんによる死亡率は低下している。
- (D) 肺癌の発生には、ヒ素、アスベストなどの吸引や放射線障害も関与する。
- (E) 喫煙は肺癌の発症に関与するのみでなく、呼吸機能の低下にも関与するため、喫煙者の肺癌死亡率はさらに高い。

解答欄 :

--

問 10) 胎盤・絨毛性疾患について誤った記載を 3 つ選べ。

- (A) 絨毛癌は、化学療法抵抗性である。
- (B) 部分胞状奇胎から完全胞状奇胎が発生する。
- (C) 完全胞状奇胎は絨毛癌のリスクが 15%程度ある。
- (D) 一卵性双胎の場合の介在部の膜は、必ず一羊膜一絨毛である。
- (E) 急性絨毛膜羊膜炎は、前期破水などによる経膈感染が主な原因である。

解答欄

--	--	--

問 11) 肺腺癌の遺伝子異常について、誤った記載を 1 つ選べ。

- (A) *KRAS* 遺伝子変異は、日本人の肺腺癌で最も多い遺伝子変異である。
- (B) 肺腺癌では、*ALK* の遺伝子異常は *ALK* 遺伝子の増幅が最も多い。
- (C) *EGFR*、*KRAS*、*HER2*、*BRAF* といった遺伝子変異は相互排他的に生じる。
- (D) *BRAF* 遺伝子変異肺癌に、trametinib と dabrafenib の併用が分子標的薬として有効である。
- (E) *EGFR* の分子標的薬である Erlotinib は *EGFR* の細胞内ドメインの自己リン酸化部位に作用する。

解答欄：

--

問 12) 脳腫瘍について誤りを 1 つ選び、記号で答えてください。

- (A) 最も多い脳腫瘍は脳室上衣腫である。
- (B) 小児は小脳テント下の腫瘍が多い。
- (C) 小児の毛細胞性星細胞腫、髄芽腫は、小脳に発症することが多い。
- (D) 悪性度の指標である Grade 分類で膠芽腫は Grade 4 である。
- (E) Grade は核異型、核分裂像、血管内皮増殖、壊死の有無で決まる。

解答欄：

--

問 13) 縦隔および胸膜に発生する腫瘍について、次の選択肢のうち誤った記載を1つ選べ。

- (A) 神経鞘腫は後縦隔で発生することが多い。
- (B) 胸腺癌の組織型としては腺癌が多い。
- (C) 中皮腫発生の原因は長期間のアスベスト暴露である。
- (D) 縦隔発生リンパ腫としてはB細胞性リンパ腫が多い。
- (E) 中皮腫の一部で *BAP1* の欠失、ないし変異がみられる。

解答欄：

--

問 14) 次の選択肢のうち誤った記載を1つ選べ。

- (A) 食道アカラシアは下部食道括約筋圧の上昇により通過障害を来す。
- (B) 食道静脈瘤を来す原因として最も多い疾患は逆流性食道炎である。
- (C) 食道扁平上皮癌の危険因子としては、加齢、喫煙、飲酒があげられる。
- (D) バレット食道は、腺癌の発生の母地となる。
- (E) 先天性気管食道瘻で最も多い病型は、食道上部の閉鎖と気管-食道下部瘻の合併である。

解答欄：

--

問 15) 脳腫瘍の組織像・診断について正しい記載を2つ選び、記号で答えてください。

- (A) Glioblastoma では必ず IDH1R132H の変異をみる。
- (B) ロゼット形成は ependymoma と pilocytic astrocytoma にみられる。
- (C) Oligodendroglioma の診断には 1p 19q の共欠失の確認は必須である。
- (D) 繊細な毛細血管の網目状構造や目玉焼き様外観は、oligodendroglioma の特徴である。
- (E) 異型は比較的軽度であり、IDH1R132H 陽性、p53 陽性、ATRX の欠失、CDKN2A/2B のホモ接合性欠失を認め、Astrocytoma, IDH-1 mutant, Grade 3 と診断した。

解答欄

--	--

問16) 細胞診に関して、誤りを2つ選び、記号で答えてください。

- (A) ギムザ染色はアルコール固定を行う。
- (B) 腫瘍が触診で確認できる場合は、穿刺吸引細胞診の対象となる。

- (C) 癌検診で細胞診が利用されるのは、子宮頸がんと乳がんである。
- (D) 子宮頸部細胞診検査で ASC-US の判定だったので、HPV 検査を行った。
- (E) パパニコロウ染色で、角化扁平上皮はオレンジ色に染色される。

解答欄

--	--

問 17) 細胞診に関して、誤りを二つ選び記号で答えて下さい。

- (A) ギムザ染色は血球系腫瘍の診断にも使う。
- (B) パパニコロウ染色ではホルマリン固定を行う。
- (C) 膵臓 EUS-FNA の方が膵液細胞診より、感度・特異度が高い。
- (D) 細胞診で悪性と判断された場合は、通常組織生検は行わない。
- (E) 核が偏在し、細胞質内に粘液を認めた場合は、腺癌の可能性が高い。

解答欄

--	--

問 18) 胃、十二指腸の疾患について誤った記載を 2 つ選べ。

- (A) 胃の濾胞性リンパ腫は MALT リンパ腫 (Extranodal marginal zone lymphoma of mucosa-associated lymphoid tissue) より頻度が高い。
- (B) HER2 タンパクの高発現を伴う胃癌には rituximab が奏功する。
- (C) MALT リンパ腫の発生に *Helicobacter pylori* 感染が関与している。
- (D) アニサキスは魚類やイカなどを中間宿主とし、ヒトがその中間宿主を捕食した場合、胃などの粘膜に入り込み、腹痛、嘔吐などの症状を来す。
- (E) Gastrointestinal stromal tumor (GIST) は、大きさと核分裂像によりリスク分類される。

解答欄

--	--

問 19) 前立腺癌に関する以下の記述で正しいものを 2 つ選べ。

- (A) 溶骨性の骨転移が特徴的である。
- (B) 核小体が不明瞭であることが多い。
- (C) 組織構築パターンによって Gleason score をスコアリングする。
- (D) 基底細胞と分泌細胞の2相性が保たれていることが特徴である。
- (E) 前立腺上部後方の射精管を取り巻く領域（中心領域）に好発する。
- (F) 前立腺癌の罹患者は年々減少している。
- (G) 肉眼的に腫瘍の局在が分かりやすいため、手術の際は前立腺の部分切除がしばしば行われる

解答欄

--	--

問 20) 下記文章を読んで①②について答えよ。

55歳の男性。両足の浮腫を主訴に来院した。10日前に両足の浮腫が出現し増悪したため受診した。身長 170cm、体重 75 kg(10日前は 65 kg)。脈拍 100/分、整。血圧 92/56 mmHg。両下肢に浮腫を認める。尿所見：蛋白 3+、潜血：(-)。随時尿の尿蛋白/Cr 比は 8.7 g/g Cr(基準 0.15 未満)。血液所見：赤血球 485 万、ヘモグロビン 18.1 g/dL、ヘマトクリット 48 %、白血球 7,800、血小板 23 万。フィブリノゲン 677 mg/dL(基準 186~355)、D ダイマー 3.1 μg/mL(基準 1.0 以下)。血液生化学所見：総蛋白 4.0 g/dL、アルブミン 1.5 g/dL、尿素窒素 56 mg/dL、クレアチニン 1.3 mg/dL、血糖 84 mg/dL、HbA1c 6.0 %:基準(4.6~6.2)、総コレステロール 310 mg/dL、トリグリセリド 120 mg/dL。

腎生検が施行されたが光学顕微鏡上明らかな異常は指摘されず、蛍光抗体法でも有意な免疫複合体の沈着は見られなかった。

① この患者において主に傷害されていると推測される部位はどれか。1つ選べ。

- (A) 近位尿細管
- (B) 足細胞
- (C) 糸球体基底膜
- (D) メサングウム細胞
- (E) 毛細血管内皮細胞

② 本症例の病態について誤っているものを1つ選べ。

- (A) 血液凝固は亢進する。
- (B) ステロイドが著効する。
- (C) 小児に多いが成人でも発症しうる。
- (D) アルブミン、脂質の肝臓での合成が促進される
- (E) レニン・アンギオテンシン・アルドステロン系は抑制される。

解答欄

①	②
---	---

問 21) IgA 腎症について正しいものを2つ選べ。

- (A) 慢性糸球体腎炎のなかで最も多い。

- (B) 血尿が出ることは少ない。
- (C) 光学顕微鏡上、管内増殖性糸球体腎炎の像を呈することが多い。
- (D) ウイルス性肝炎や肝硬変でも糸球体に IgA 沈着が見られることがある。
- (E) 蛍光抗体法で糸球壁に線状の IgA 沈着が認められることが多い。

解答欄

--	--

問 22) 咽頭癌について述べた以下の文章のうち、正しいものを2つ選べ。

- (A) 下咽頭癌患者は胃癌を合併しやすい。
- (B) 頸部リンパ節腫脹を契機に発見されることがある。
- (C) HPV と関連する咽頭癌は HPV 非関連と比べて予後が悪い。
- (D) アルコールと喫煙は中咽頭癌・下咽頭癌のリスク因子である。
- (E) 上咽頭癌は human papillomavirus (HPV) と強い関連がある。

解答欄

--	--

問 23) 唾液腺腫瘍について述べた以下の文章のうち、正しいものを2つ選べ

- (A) Warthin 腫瘍は非喫煙者に多い。
- (B) 腺様嚢胞癌は神経浸潤しやすい。
- (C) 最も頻度が高いのは多形腺腫である。
- (D) 若年者に多い癌は唾液腺導管癌である。
- (E) MYB: :NFIB 融合遺伝子を有するのは基底細胞癌である。

解答欄

--	--

問 24) 白板症について述べた以下の文章のうち、誤りを1つ選べ。

- (A) 肉眼的には粗造な白色隆起を示す。

- (B) 扁平上皮癌に転化することはない。
- (C) 喫煙・飲酒・慢性刺激が誘因となる。
- (D) 組織学的には上皮の肥厚や過角化を示す。
- (E) 口腔内の腫瘍類似病変として位置づけられている。

解答欄：

問 25) 次の疾患と診断に有用な免疫染色抗体の組み合わせで誤りを1つ選べ。

- (A) Alveolar soft part sarcoma- TFE3
- (B) Urothelial carcinoma- PAX8
- (C) Adenocarcinoma of the lung- TTF-1
- (D) Invasive lobular carcinoma- E-cadherin
- (E) Adenocarcinoma of the colon- SATB2

解答欄：

藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（眼科学）問題及び解答用紙

1, 裂孔原生網膜剝離について概説せよ。

2, 緑内障の診断と治療について述べよ。



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野 (神経行動薬理学) 問題及び解答用紙

Answer the following three questions.

1. Describe the pathophysiological hypothesis of Alzheimer's disease.
2. Summarize the pharmacological effects of alcohol on the central nervous system.
3. Describe the types of Grial cells and their roles in the brain.



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（精神神経科学）問題及び解答用紙

次の1、2、3、より一つ選んで、知るところを既述せよ。（選んだ番号に○を記すこと）

1. 双極症（双極性障害）について
2. 統合失調症について
3. 修正型電気痙攣療法（mECT）について



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（総合消化器外科学）問題及び解答用紙

1) 消化器癌領域で、癌免疫療法の現状について、具体例を挙げて説明してください

2) 消化器癌領域で、ロボット支援下手術の利点・欠点を説明してください。







藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（腎泌尿器外科学）問題及び解答用紙

これからの泌尿器科を考えるうえで、トピックになると思われる、1 基礎研究 2 臨床について述べなさい。

1

2



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（腎臓内科学）問題及び解答用紙

腎臓病治療薬の有効性評価に用いるサロゲートエンドポイントについて述べてよ。



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野（臨床再生医学）問題及び解答用紙

1. アカゲザル、カニクイザル、コモンマーモセットについて、実験用動物としての特徴と有用性について説明してください。

2. ヒト間葉系幹細胞を用いた再生医療は、実際の臨床で現在どのように展開されていますか？

また今後の課題と発展性についても説明してください。



藤田医科大学大学院医学研究科(博士課程)

2026 年度 入学試験(二次)

受験番号 \_\_\_\_\_

専門分野 (麻酔・侵襲制御医学) 問題及び解答用紙

1. 敗血症性 DIC の病態形成において、免疫血栓 (immunothrombosis)、NETs (Neutrophil Extracellular Traps)、血管内皮障害の役割と相互関係について述べよ。
2. 重症大動脈弁狭窄症患者に対する非心臓手術の麻酔管理について述べよ。
3. 急性血液浄化法における dialytrauma について述べよ。
4. バランス麻酔について述べよ。
5. ECMO (extracorporeal membrane oxygenation) について述べよ。

6. 高度肥満患者の全身麻酔管理について述べよ。

